

校歌



校歌

相馬御風 作詞
宮原禎次 作曲

一、 太平山の凜たる勇姿
 清河旭川の淀まぬ心
 勤勞の精 質實の徳
 金砂健児の指さす所
 希望の光 世界を輝らす

二、 物皆凍る寒風おろし
 身を焼く炎暑何かはあらん
 剛健の意気 不断の努力
 金砂健児の勢力見よと
 黒煙日毎 天へと沖す

三、 進みて止まぬ科学の力
 我が身に体し工業界の
 未来の使命 肩にぞ担ふ
 金砂健児が御国に誓ふ
 忠誠これぞ 不滅の生命



●秋工の校歌制定は、1926年(大正15年)12月20日。



※写真(太平山)は、赤川 均氏(S41E)撮影のものを使用。